



市内循環バス ぐるっとくん ルート・ダイヤ変更



市内循環バス“ぐるっとくん”は、
ルートと運行ダイヤを変更し、
バス停の新設と名称変更を行います。

⇒市民安全課 (TEL 775-5138・FAX 775-9927)



上平循環

●ルート延伸と
バス停新設・移動

【変更前】



【変更後】



原市・東西循環

●ルート延伸と
バス停新設

【変更前】



【変更後】



原市循環

●ルートの短縮

【変更前】



【変更後】



※上平循環は今までどおりのルートを通ります。

▶とき 12月10日(月)～

▶対象路線

ルート・ダイヤの変更／原市循環、上平循環、東西循環
ダイヤだけ変更／平方循環、大石循環、大谷循環

●循環方向の変更とルートの短縮

原市循環

●新設のバス停

原市循環／「瓦葺ふれあい広場」「新堀」

上平循環／「長浪公園」「上郷広場前」

「東一丁目」

東西循環／「瓦葺ふれあい広場」

●バス停名の変更

原市循環／「スポーツ研修センター」→「スポーツ総合センター」

東西循環／「坊ノ下橋」→「上尾市場」

※新しい時刻予定表は、市民安全課(市役所4階)、各支所・出張所、バスの車内にありますので、利用してください。

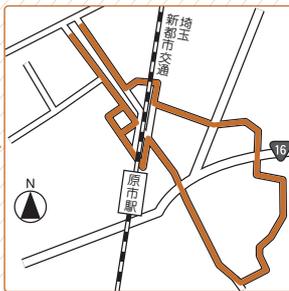
原市循環

●直行便(原市団地・尾山台団地に行かない路線)以外は、ルートを変更します。

【変更前】



【変更後】



※直行便は今までどおり「五区公民館前」を通ります。バスの進行方向に注意してください。



市長 キラリ通心



空・再生・未来

市長 島村 穰

市民の皆さん、こんにちは。市長の島村です。師走に入り、少しずつ忙しさを増してきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

「ほんとうの空」「再生」「明るい未来に向かって」「生きることを大切に」「陸海の結合」——。一見バラバラに見えるこの五つの言葉は、市西部を通る国道17号線(上尾道路)を横断する地下道に飾られる壁画のタイトル。最初の三つは、昨年3月の東日本大震災で地震と原発事故により甚大な被害を受けた福島県本宮市の中学生が描いた壁画、そして四つ目と五つ目は、壁画が飾られる地下道に近い、市内の太平中学校と大谷中学校の生徒たちが描いた作品のタイトルです。これらの作品は、去る11月10日に開催された「第39回あげお産業祭」で披露されましたが、どの作品も明るく鮮やかな色使いで、生徒たちの純粋な願いや気持ちを感じる素晴らしいものでした。

「情報発信をしなくても、みんなに目を向けてもらえた時期は終わった」。宮城県石巻市でボランティ

アを続ける看護師の言葉を新聞で目にしました。たくさんものを奪っていった震災から1年8カ月が経過し、被災地も少しずつ様子を変えているようです。これから冬の厳しさを増す東北の地で、支援の手が減っていくことが被災された皆さんにとってどれほど心細いことかと想像し、さらなる支援への思いを強くしました。

あげお産業祭で拝見した明るく前向きな壁画、そして壁画を描いた生徒たちの笑顔は、多くの人の心にたくさんの元気と希望を与えてくれたことでしょう。「空・再生・未来」、被災地である本宮市の生徒たちが描いた壁画に込められた願いがかなうよう、これからも市民の皆さんと共に応援していきたいと思えます。

ことしも残り1カ月、市民の皆さんはもちろん、被災地の皆さんにとって新年が幸多き年になりますようお祈り申し上げ、ことし最後のペンを置きます。

少し早いですが、良い年をお迎えください！



壁画の前で生徒たちと(あげお産業祭)

■主な施設の年末年始の休館日■

施設名	年末年始の休館日
コミュニティセンター	12月25日(火)、28日(金)～1月4日(金)
イコス上尾	
図書館・各分館	
文化センター	
自然学習館	
上尾公民館	
平方公民館	12月28日(金)～1月4日(金)
原市公民館	
大石公民館	
上平公民館	
大谷公民館	
ことぶき荘	12月28日(金)～1月6日(日)
消費生活センター	12月29日(土)～1月3日(木) ※コミュニティセンターが休館の12月25日(火)、28日(金)、1月4日(金)も開庁しています。
瓦葺ふれあい広場	12月29日(土)～1月3日(木)
児童館アッピーランド	
児童館こどもの城	12月27日(木)、29日(土)～1月3日(木)
健康プラザわくわくランド	12月31日(月)～1月2日(水) ※12月29日(土)・30日(日)、1月3日(木)～5日(土)は午後5時に閉館します。
市民体育館	※耐震補強・大規模改造工事のため、3月31日(日)まで全館休館しています。
上平公園テニスコート	
平塚サッカー場	
平方スポーツ広場	12月31日(月)～1月2日(水)
平方野球場	
平塚公園テニスコート	12月28日(金)～1月2日(水) ※3日(木)は午後1時からです。
上尾伊奈斎場つつじ苑	1月1日(祝)～3日(木) ※12月31日(月)は告別式だけ、1月4日(金)は上尾市・伊奈町に在住の人を優先します。



子どもの読書活動支援センターの 愛称とキャラクターが決まりました

⇒子どもの読書活動支援センター(☎・☎773-3711)

7月1日～9月7日に募集した子どもの読書活動支援センターの愛称とマスコットキャラクターは、施設愛称案に25点、マスコットキャラクター案には306点の応募がありました。その中から最優秀作品として施設愛称案に吉崎桜さん(15歳・上在住)の「あっぴいぶっくる」、マスコットキャラクター案に上野楓さん(11歳・川在住)作の「ブッピー」が選ばれました。この作品をもとに施設愛称を「あっぴいぶっくる」、マスコットキャラクターを「ブッピー」と決定し、今後子どもの読書活動支援センターのPRなどに使用します。

その他、特賞には優秀賞他14点の作品が選ばれ、10月27日に表彰式が行われました。



キャラクター

あっぴい ぶっくる

施設愛称



施設愛称・キャラクター表彰式

60歳以上の国民年金任意加入

保険年金課

☎775-5137
☎775-9827

日本に住む20～60歳の人は全て、国民年金に加入しますが、60歳以上の人も希望すると加入することができます。

①任意加入

▼対象 年金額を満額に近づけたい人か年金の受給資格期間(25年以上)が不足している60～65歳の人

※60歳の誕生日の前日から受け付けでき、申し出た月から納めることができます。

※老齢基礎年金を受給中または厚生・共済年金に加入中の人は加入できません。

※任意加入期間は、保険料免除の申請はできません。

②特例任意加入

▼対象 65歳までには受給資格期間(25年以上)を満たせないが、70歳までに受給資格期間を満たせる人
※昭和40年4月1日以前に生まれた人だけです。

▼期間 受給資格期間を満たす時まで

【①②共通】

▼申し込み 年金手帳(本人・配偶者)、預(貯)金通帳、通帳使用印、

戸籍謄本(特例任意加入時に必要)、共済組合加入期間確認通知書(共済加入期間がある人)を用意して、保険年金課年金担当(市役所1階9番窓口)へ

上尾市地域防災計画改訂(案)への意見を募集

市民安全課

☎775-5140
☎775-9927

▼募集期間 12月1日(土)～28日(金)

▼計画(案)・意見書(様式)の設置場所 市民安全課、情報公開コーナー(市役所1階) ※市ホームページにも掲載します。

▼意見などの取り扱い 市で内容を検討した上、改訂の際の参考にする

▼対象者 市内に在住か在勤または在学の人、または計画に利害関係を有する人

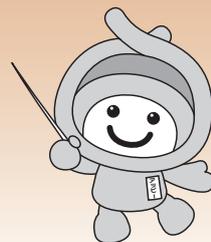
▼提出方法 「上尾市地域防災計画改訂(案)への意見書(様式)」に必要事項を記入して、直接か郵便またはファクス、メールで市民安全課(市役所4階、〒362-1850)1本町3-1-1、☎S208000@city.ageo.lg.jp)へ

※電話では受け付けません。





財政事情を公表します



毎年6月と12月に財政事情を公表しています。これは市民の皆さんが納めた貴重な税金や国・県からの支出金などがどのように使われているかを知り、市政について理解を深めていただくためのものです。今回は、平成23年度決算と平成24年度上半期の収支状況をお知らせします。

⇒財政課 (☎775-4247・☎776-8873)

平成23年度決算

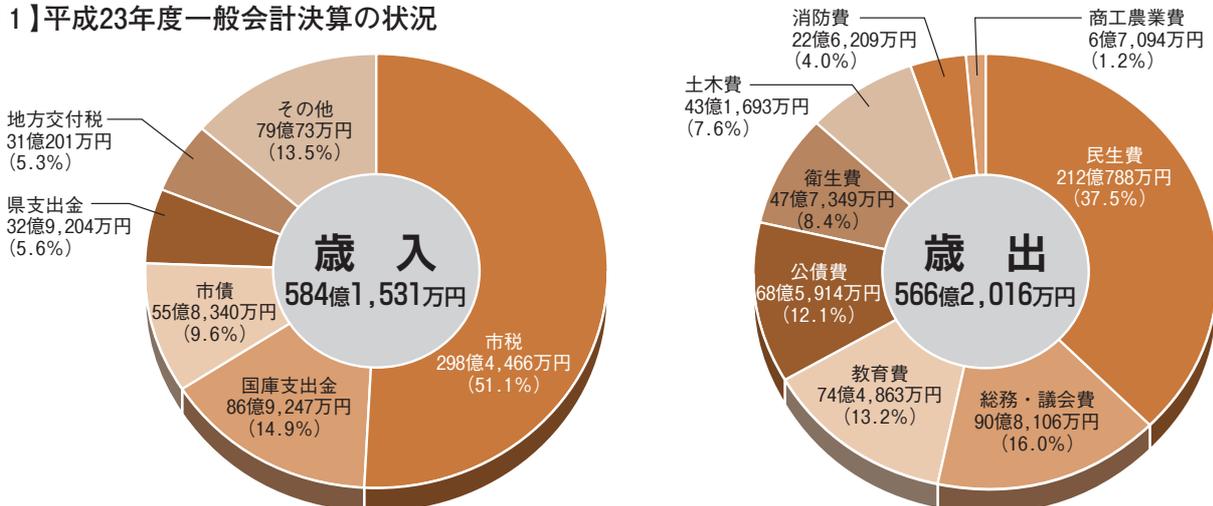
1. 一般会計

歳入の決算額は584億1,531万円となり、前年度に比べて1億5,931万円の増加(0.3%増)、歳出の決算額は566億2,016万円で、前年度に比べて2億254万

円増加(0.4%増)しました。それぞれの内訳は、図1のとおりです。

平成23年度の主な事業は下記のとおりです。また支出額の市民1人当たりの換算額は24万9,000円になります(10ページ図2参照)。

【図1】平成23年度一般会計決算の状況



平成23年度の主な事業

民生費

- ・こども医療費を引き続き中学生まで無料化
- ・民間保育所の新規開設を助成

教育費

- ・富士見小学校の校舎改築工事を実施
- ・小・中学校7校の耐震補強工事などを実施
- ・小学校普通教室にエアコンを整備

衛生費

- ・子宮頸がんなどのワクチン接種費用の無料化
- ・瓦葺ふれあい広場を整備

瓦葺ふれあい広場



こども医療費を引き続き無料化



富士見小学校

土木費

- ・上尾平方線の電線地中化整備工事を実施
- ・東日本大震災で被災した境橋の仮設橋整備などの災害復旧事業を実施

消防費

- ・伊奈町との共同による消防救急無線のデジタル化に着手

商工農業費

- ・支援金付きアッピー商品券の発行助成

その他

- ・市内中小企業の支援として各公共施設の修繕を実施
- ・市民貸し出し用の放射線測定器や食品放射能測定システムなどを整備
- ・岩手県陸前高田市、福島県本宮市への継続的復興支援・交流を実施



【図2】市民1人当たりの支出額の換算額(平成24年4月1日現在の人口22万7,217人で計算)

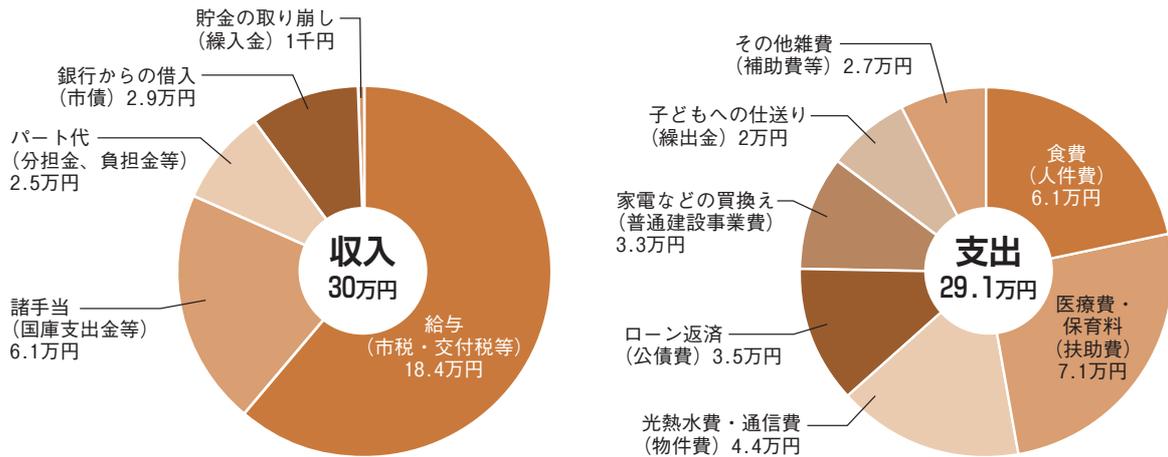
民生費 保育所の運営、高齢者や障害のある人へのサービスの提供などの費用 9万3,000円	総務・議会費 選挙、戸籍、徴税、庁舎管理や議会運営などの費用 4万円	教育費 学校、図書館、公民館などの管理運営、文化・スポーツ振興の費用 3万3,000円	公債費 借り入れたお金の返済などの費用 3万円
衛生費 ごみ・し尿の処理、環境対策、健康推進などの費用 2万1,000円	土木費 道路、河川、公園の整備・管理、都市整備などの費用 1万9,000円	消防費 消防施設の整備や救急活動、災害対策などの費用 1万円	商工農業費 商工業や農業の推進などの費用 3,000円

1人当たりの支出額

24万9,000円

平成23年度の市の決算を家計に例えると…

市役所と一般家庭では単純に比較できませんが、平成23年度の一般会計の決算を、世帯主の年齢30～50代の平均世帯の家計に例えると、収支の内訳は次のようになります。



2. 特別会計

特別会計は、国民健康保険や下水道事業など特定の事業を行う場合、一般会計とは区分して事業ごとの収支を明確にするための会計です。

特別会計決算額

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険	227億4,818万円	215億8,532万円
工業住宅団地開発事業	111万円	91万円
公共下水道事業	49億8,179万円	48億6,262万円
介護保険	97億861万円	94億6,405万円
後期高齢者医療	16億7,279万円	16億6,927万円
合計	391億1,248万円	375億8,217万円

3. 公営企業会計

公営企業会計は、地方公営企業法の適用を受け、利用者からの料金などによって公共の利益を目的に経営する事業の会計です。上尾市では水道事業が該当します。

水道事業会計決算額

科目	収入	支出
収益的収支	42億3,596万円	36億369万円
資本的収支	2億6,749万円	14億1,176万円

給水戸数 / 8万9,625戸、給水人口 / 22万6,434人(普及率99.7%)
 ※収益的収支とは、水道水を皆さんの家庭に供給するなど、営業面の収支です。
 ※資本的収支とは、配水管の布設や施設の建設・改良事業面の収支です。



4. 市債の状況

市では、学校や道路、下水道などの公共施設を整備するために国や県、金融機関などからお金を借り入れています。この市の借入金を市債といいます。

市債残高

会計区分	平成23年度末現在高	平成22年度末現在高
一般会計	594億973万円	598億667万円
公共下水道事業	184億2,662万円	187億2,783万円
水道事業	75億6,353万円	80億8,824万円
合計	853億9,988万円	866億2,274万円
市民1人当たり	37万5,852円	38万1,239円

5. 市有財産の状況

市が保有している主な財産は下表のとおりです。

主な市有財産

区分	土地	建物(延べ面積)
行政財産	161万7,521㎡	37万2,746㎡
普通財産	9万9,681㎡	7,937㎡
合計	171万7,202㎡	38万683㎡



6. 財政健全化指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、市町村の財政破たん(会社でいう倒産)を未然に防ぐため財政の健全度を示す「健全化判断比率」と公

営企業の経営状況の健全化を示す「資金不足比率」を算定し、公表することを義務付けています。

平成23年度の上尾市の指標はすべて健全の基準内であり、上尾市の財政は健全であることがわかります。

健全化比率	上尾市	財政は健全です! この状態を続けましょう	財政の早期健全化 イエローカードです!	財政の再生 財政危機です!
実質赤字比率 一般会計が赤字かどうか	—	● 上尾市 0%	11.6%	20%
連結実質赤字比率 全会計を合わせて赤字かどうか	—	● 上尾市 0%	16.6%	30%
実質公債費比率 借金などの財政負担がどれくらいか	6.9%	0% ● 上尾市	25%	35%
将来負担比率 将来的な財政負担がどれくらいか	72.7%	0% ● 上尾市	350%	
資金不足比率 公営企業の資金不足がどれくらいか	—	● 上尾市 0%	20%	

※上尾市は全会計とも赤字決算ではないため、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」の比率は表示されません。

平成24年度上半期(4月1日～9月30日)の収支状況

一般会計 582億円	収入 259億9千万円 (収入率) 44.6%	支出 217億8千万円 (執行率) 37.4%
国民健康保険 230億6千万円	収入 94億4千万円 (収入率) 41.0%	支出 106億6千万円 (執行率) 46.2%
介護保険 116億6千万円	収入 40億9千万円 (収入率) 35.1%	支出 42億5千万円 (執行率) 36.5%
公共下水道事業 53億3千万円	収入 9億6千万円 (収入率) 18.1%	支出 13億9千万円 (執行率) 26.1%
後期高齢者医療 19億1千万円	収入 7億円 (収入率) 36.7%	支出 6億2千万円 (執行率) 32.3%
水道事業 (企業会計)	■収益的収入(42億3千万円)・支出(38億5千万円)	
	収入 23億円	支出 12億7千万円
	■資本的収入(2億7千万円)・支出(16億1千万円)	
	収入 180万円	支出 3億8千万円

※工業住宅団地開発事業特別会計については、上半期の支出がなかったため表示していません。

上尾市の行政改革の取り組み 平成23年度で約17億円の効果

⇒総合政策課(☎775-3963・FAX776-8873)

取り組みの成果

平成23年3月に策定した「第7次上尾市行政改革大綱・行政改革実施計画」に基づき、平成23～27年度を計画期間とする行政改革に取り組んでいます。

取り組みの1年目である平成23年度末では、42項目が約98%順調に取り組んでいます。サービス向上や経費の効率化に向けた取り組みを金額に換算すると約17億5千万円の効果があつたことになりました。

今後も取り組みを継続して行政改革を推進していきます。

平成23年度の取り組み例

行政改革項目	取り組み内容	平成23年度の効果額(円)
指定管理(わくわくランド)	サービス向上のため指定管理者を公募により選定。併せて利用料金制度を導入。効果額は管理経費の節減努力による	694万3千
指定管理(市民体育館)	サービス向上のため、耐震補強と大規模改修工事後のオープンに合わせて指定管理者制度を導入することを決定	-
公共施設の計画的な管理	計画的な維持管理、配置計画の施策定に向けて、公有財産台帳を整備	-
定員適正化	前年度比10人削減し、1,432人にした	8,782万
給与制度	手当ての見直しなど	4,509万4千
第三セクター(シルバー人材センター)	自立に向けた職員体制の見直しなど	304万9千
第三セクター(地域振興公社)	財団法人上尾市地域振興公社の公益法人化に向けて申請を実施。事務の効率化に向けた職員体制の見直しなど	551万4千
市債管理	借入れ利率を入札により決定。国の繰り上げ償還制度の活用など	2億1,262万3千
税の滞納整理	口座振替、コンビニ納付、電話催告コールなどによる納税率の向上	1億801万7千
歳入確保	市有財産を活用した広告の実施。市所有地への自動販売機の設置に当たり、入札を実施	1,335万9千
不要資産売却	未利用資産の見直しによる公売、旧道路敷の払い下げ	2,018万9千

消防功労者62人が受章

⇒上尾市消防本部総務課(☎775-1500・FAX775-2230)

10月21日、上平公園で消防特別点検と埼玉県消防協会表彰式が行われ、市内で消防活動に功労のあつた延べ62人(団体含む)が次のとおり表彰されました(敬称略、氏名の後の数字は第1～8分団を表す)。

●県消防協会表彰

特別功労章／大倉豊(団本部) **二等功労章**／石倉聡⑦ **三等功労章**／永松浩利①、皆川良④、前島博行⑤、今川健史⑦ **機関技能章**／寺坂浩二①、矢上光男②、鶴田陽平③、籠宮一徳④、市ノ川利貴⑤、藤波真輔⑥、今川健史⑦ **勤続章**／小林照正①、富田利光①、早川康友④ **防災団体表彰**／日本信号株式会社上尾工場自衛消防組織 **消防功労章**／池野耕司、新井金作、野本順一、糟谷珠紀

●県消防協会上尾支部表彰

特別功労章／飯野紀彰③、小野寺圭介③、鶴田陽平③、宇塚芳仁④、和久津健一⑤、高橋文一⑥ **一等功労章**／小島徳①、木村満②、斉藤真一郎②、奥山雅也③、町田敏昭③、本田晃之④、内田高幸④ **二等功労章**／小林誠一④、波多野和茂⑤、佐藤敏幸⑦ **三等功労章**／寺坂浩二①、小川寿誉①、片柳淳①、小田川真②、原淳志②、幸形温③、籠宮一徳④、藤波真輔⑥、田中輝夫⑦、三ツ木洋平⑦、吉野将司⑧ **精勤章**／寺坂浩二①、勝野功②、飯野紀彰③、籠宮一徳④、鈴木晃一⑤、藤波真輔⑥、田中輝夫⑦ **勤続章**／新井圭介①、寺坂清①、古島昭②、市ノ川利貴⑤、櫻井裕⑧ **優良団員特別表彰**／菊池春樹⑤、駒崎博士⑦

平成25年4月採用予定市職員を募集

⇒職員課(☎775-5112・FAX775-9819)

▶職種と採用予定人数 下表のとおり

職種	採用予定人数
一般事務(身体障害者対象)	若干名
土木	3人
建築	若干名

▶試験内容 公務員として必要な知識について、活字印刷文による教養試験・作文試験と専門試験(土木・建築)を行います。

▶試験日 第一次試験 平成25年1月27日(日)

※試験時間と会場は、申込時にお知らせします。

▶申し込み 申込書に証明書用写真(縦4×横3㎝)2枚を貼り付けて、平成25年1月10日(木)～15日(火)の午前9時～午後4時(土・日曜日、祝日を除く)に申し込んでください。

※受験資格(採用職種により条件が異なる)、受付場所など詳しくは、市ホームページまたは受験案内をご覧ください。

※申込書(受験案内)は職員課(市役所4階)、各支所・出張所、図書館本館にあります(市ホームページからダウンロードも可)。



12月は地球温暖化防止月間です

「地球にやさしい省エネ・エコライフ」の実践を

私たちの生活の中で余分なエネルギー消費を抑え、無駄の無い賢い生活「エコライフ」を送ることで地球温暖化の原因になるCO₂を少なくすることができます。一人一人の取り組みで、美しい地球環境を未来に残しましょう。

⇒環境政策課(☎775-6925・FAX775-9927)

上尾市役所での節電

本年度は、東京電力(株)の電気料金値上げに対応するため上尾市役所でも節電を行い、4～9月までの上半期で本庁舎では30.9%(前々年比)、その他施設(小・中学校を除く)では11.9%(前々年比)の電力が削減できました。

エコライフDAYは、県内の自治体と共同で実施しており、回収・集計後、県全体のCO₂削減量を発表します。チェックシートは各支所・出張所にあり、県ホームページ(☎)

●「冬のエコライフDAY 2012」を実施

家庭から排出されるCO₂(二酸化炭素)の割合は、給湯や冷暖房、電力(照明・家電製品など)、自家用乗用車からの排出量が多くを占めています。暖房器具を使用する冬場は特に多くなります。

12月1日(土)～28日(金)の中の1日、エコライフを実践してCO₂を減らしましょう。チェックシート(1日版環境家計簿)により、CO₂の削減量が分かります。上尾市では統一実施日を12月16日(日)に設定します。

●ウォームビズの実施

冬の節電と省エネ対策として、12月1日～平成25年3月末日に市の公共施設では暖房温度を19度に設定し、ウォームビズを実施します。

●省エネ対策推進奨励金

市では、自主的に省エネ対策活動に取り組む市民の皆様に対し、省エネ対策推進奨励金を交付しています。

▼対象 住宅用太陽光発電、家庭用燃料電池、電気自動車、電動バイクなど

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。環境政策課へ問い合わせてください。

節電のご協力ありがとうございました

ご家庭などで節電にご協力いただき、ありがとうございました。

今後、冬期は暖房による電力需要が増えることが予想されるため、引き続き節電にご協力をお願いします。

おめでとうございます

↓秘書室 ☎775-3849
FAX775-9861

平成24年秋の叙勲・褒章、第19回危険業務従事者叙勲の市内の受章者を紹介します(敬称略)。

平成24年秋の叙勲

旭日双光章

下里 孝典(地方自治功労)

瑞宝小綬章

石井 修一(防衛功労)

小川 浩(教育功労)

落合 宏(防衛功労)

神尾 哲夫(教育功労)

清水 佐市(警察功労)

成田 宮男(更生保護功労)

山口 浩充(会計検査事務功労)

瑞宝双光章

平成24年秋の褒章

黄綬褒章

武田 迪夫(業務精励)

第19回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

井上 忠正(警察功労)

佐藤 典道(警察功労)

帆苺 恒徳(警察功労)

石井 勇二(消防功労)

片渕 庸次郎(警察功労)

栗本 英男(防衛功労)

庄子 晃(警察功労)

中山 賢治(消防功労)

野口 罔明(消防功労)

武藤 繁昭(警察功労)

瑞宝单光章



ストップ! 滞納

滞納整理強化期間実施中(11月～平成25年1月)

税は、私たちが健康で文化的な生活を送るために重要な役割を担っています。福祉や教育などさまざまな仕事(公共サービス)を進める上でとても大切な財源です。



⇒納税課(☎775-5194・FAX775-9846)

市税の滞納は、納期限内に納付している多くの市民の皆さんとの公平性を欠くこととなります。市税は必ず納期限内に納付してください。

●市税の滞納整理強化期間

上尾県税事務所と連携して、11月～平成25年1月を「滞納整理強化期間」と定め、「ストップ!滞納」を合言葉に徴収対策を集中的に進めています。

●差押えの重点実施

払えるのに払わない悪質な滞納者に対する徴収対策を強化しています。

特に遊興費、借入金返済、住宅・自動車ローン返済や貯蓄などを優先している人に対しては、きちんと納税している人たちとの公平性を図るためにも「財産調査」や「財産の差押え」を徹底して実施しています。

市税の未納がある人は、早急に納付してください。

●特別対策チームの設置

滞納額が高額な場合には、県税事務所と共同設置した特別対策チームにより、さらに厳格な徴収対策を実施しています。

●強制捜索の実施

滞納者の住居や事務所を強制的に捜索して、財産を差し押さえる場合もあります。

本人が不在でも、裁判所の許可な

しに執行できる強力な権限が法律で与えられています。

●公売による滞納税への充当

差し押さえた財産は、インターネットなどによる公売にかけ、その売却代金を滞納税(延滞金を含む)に充当します。

●延滞金が発生します

市税を納めないまま期限を過ぎると、年14・6割の延滞金が発生します(納期限の翌日から1カ月を経過する日までは4・3割)。期限内に納めてもらうために、延滞金は高率になっています。

●市税の納付方法

金融機関の窓口による納付の他、コンビニエンスストアや市役所、各支所・出張所で納付できます。

●口座振替をご利用ください

「便利で確実」な口座振替による納付をお勧めしています。一度手続きをすると、毎年自動的に継続され、

◆差押え(預金・生命保険など)の実績

年度	件数	徴収税額(円)
23	47	1,409万8,449
24	318	5,833万8,514

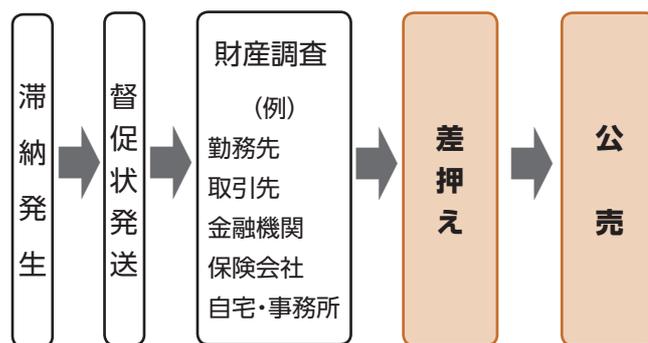
※数値は10月末現在のものです。

◆公売の実績

種別	件数	売却額(円)
不動産	14	1,661万6,000
動産	16	48万4,083

※平成21年度からの累計です。

◆滞納処分までの流れ



次のような長所があります。

◆指定された預金口座から自動的に払い込まれるため、納め忘れがない
◆納期の度に金融機関などに納付に行く手間が省ける

※口座振替依頼書は、市内の金融機関の窓口にある他、市ホームページからダウンロードもできます。

納税相談はお早めに!

やむを得ない理由で市税を期限内に納付できない場合は、放置せずに、必ず納税課(市役所2階)に相談してください。



第44回上尾市美術展覧会

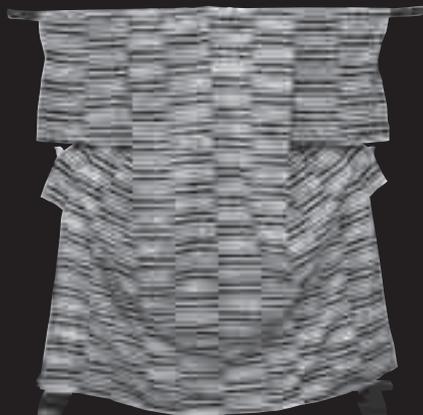
市長賞受賞作品の紹介

⇨生涯学習課 (☎775-9496 ・ ☎776-2250)

「第44回上尾市美術展覧会(市展)」が10月16～21日にコミュニティセンターと市民ギャラリーで開催され、6部門545点の力作が出品されました。このうち市長賞を受賞した6点を紹介します。



書 『杜甫詩』
びしゅん
大宮 美春さん



工芸 『藍絞り染め浴衣』
川上 公子さん



立体造形 『永遠と一日』
菊地 隆さん

日本画 『緑黄』
むつこ
池田 睦子さん



写真 『五月の光～オアフ島～』
ともさよ かずちが
友清 和親さん



洋画 『Baby doll』
やまと
大和 とも子さん



第44回シラコバト賞受賞者

自治振興課

☎775-4539
☎775-9819

11月14日、埼玉会館でシラコバト賞の授与式が行われました。この賞は、日頃身近な所で住みよい地域社会の実現のために着実な実践活動を続けている個人と団体に対し、その活動と功績を顕彰するとともに、地域活動の促進を図るために制定されたものです。

市内では、市コミュニティ推進会議から推薦を受けた、次の個人9人と5団体が受賞しました(敬称略)。

▼授賞者

個人／小島 稔(向原町内会)、新藤 慶一(ポークアウト埼玉県連盟むさし地区協議会)、三科 伸之(特定非営利活動法人埼玉県オリエンテering協会)、浦和 三郎(市子ども会育成連合会)、横堀 鶴雄(市文化団体連合会上尾市民困窘連盟)、森田 喜久江(市青少年育成推進員協議会)、坂牛 文子(市母子愛育会)、加藤 洋子(市食生活改善推進員協議会)、鈴木 靖代(市交通安全母の会連合会) 団体／尾山台団地五月会、むくのき会、障害者書道クラブ、陣屋町内会自主防犯ボランティア、上尾西口生涯集會